

活用企業拡大中!

製造業

社員の育成に 困っていませんか?

県の補助制度あり

「新入社員に基礎技能を身につけさせたい」、「技能検定を取得して技術力をアピールしたい」など、ニーズに応じて最適な登録技能者を紹介します。



しまねものづくり技術人材バンク (しまねものづくり応援隊)をご活用ください

- 自社工場内での若手社員育成に必要な技術指導者(外部講師)を登録し、情報提供しています。
- 登録技能者は主に企業の退職者で、熟練技能を有し、若年技術者の育成に意欲のある方々です。
- 特級・1級技能士、指導員免許などの資格保有者が多数在籍しています。

指導内容

溶接	製図(CAD/手書き)	機械検査技能	機械板金
機械加工技能(旋盤/フライス盤/数値制御/マシニング等)			熱処理

※安全教育なども指導できます。

活用事例

(株)ゼンキンメタル

雲南市木次町

精密板金加工、医療機器組立

弊社の教育は、上司・先輩が生産活動の合間を縫って指導しますが、限られた時間では指導が不十分となっていました。社内で検討していた所、島根県の「しまねものづくり技術人材バンク事業」を知り、異業種から入社した新入社員に対し、19年1月半ばから3週間登録熟練技能者により1日5時間の溶接の実技・学科指導を受け、短時間で実践的な作業が出来るようになり、4月には溶接免許を取得しました。

2年目(R1)は9月から10月にかけて、中堅および新規配属社員7人に対し、曲げ加工教育について制度活用しました。目標は、技能検定試験の機械板金2級取得に挑戦する事とし、現在は結果を待つ状態ですが、受講した社員のモチベーションもさることながら、初心に戻って作業に取組など、生産性、品質向上にも寄与しており非常に有意義であったと判断しています。

3年目(R2)は高校を卒業したばかりの5名のメンバーを新たに迎え、指導講師の下で社外にて3ヶ月間5Sを始めとした実践教育を実施しています。

人材育成即ち、各種教育は新入または新規配属社員の早期戦力化、離職防止といった面で非常に大きな効果を発揮すると期待しています。

今後も、現場からの期待は大きく、他の職種、職場にも実施していきたいと思っております。



登録技能者活用の流れ

1 技術人材バンクへ 問い合わせ



若年技術者の育成をお考えなら
まず電話ください!

新入社員を
育成したい!

2 登録技術者紹介

相談内容をお聞きし、
登録技能者を紹介します。

熟練技能者を
紹介します



3 登録技能者現地協議



自社工場内で、指導計画や
謝金の額について
打ち合わせします。

※補助金申請

補助制度を活用する場合は、
別途申請が必要となります。

4 指導開始

自社工場内で計画に基づいて
指導を行います。

検定合格を
目指します!



登録技能者の一覧はホームページで
ご覧いただけます。

問い合わせ先

しまねものづくり技術人材バンク 担当: 錦織

松江市西嫁島1丁目4番地5号SPビル2階 島根県職業能力開発協会内

TEL(0852)26-9331 FAX(0852)22-3404

島根県職業能力開発協会 人材バンク 検索